

## 平成28年度岡山大学大学院社会文化科学研究科博士前期課程【2月募集】入学試験問題

講 座	経済理論・統計、比較経済、政策科学、 経営学、組織経済学、会計学、 地域公共政策コース
専門科目	会計学

以下の問1、問2の両方に解答しなさい。なお、問1は解答用紙の第1ページと第2ページに解答し、問2は解答用紙の第3ページと第4ページに解答しなさい。

問1 下記の問題に答えなさい。

- (1) 在外支店の財務諸表項目の換算方法について説明しなさい。
- (2) 在外子会社の財務諸表項目の換算方法について説明しなさい。説明に当たっては、為替換算調整勘定の計算プロセスについて言及すること。
- (3) 上記(1)の換算方法と上記(2)の換算方法とは異なった取扱いとなっているが、その理由について説明しなさい。
- (4) 為替換算調整勘定は、連結貸借対照表のどの区分に表示されるか、理由を付して説明しなさい。また、為替換算調整勘定の期中変動額は、連結財務諸表にどのように表示されるか説明しなさい。

問2 下記の問題に答えなさい。

- (1) 製造間接費と固定費の異同について説明しなさい。
- (2) 多品種の生産および販売に関する損益分岐点分析（CVP分析）を実施する場合に、最適な製品の組合せを判断する必要がある。その際に使用される財務指標を示すとともに理由を説明しなさい。

以上